第 24 期日本学術会議第二部農学委員会農学分科会（第 1 回）議事要旨

日時：平成 30 年 1 月 30 日（火）15：00～17：00

場所：東京大学農学生命科学図書館 3 階 会議室

出席者：位田、江面、大杉、久保、下野、生源寺、山岸、吉田、片岡、犬伏、夏秋（Skype 参加）、丸山（Skype 参加）

欠席者：土井

議題に先立ち、第 24 期分科会委員について、現在 13 名であり、規定では 20 名まで増員が可能であること、特任連携会員として 2 名まで参加できることが大杉委員から説明があった。

議題

（1）委員長、副委員長、幹事の選出

委員長に大杉委員、副委員長に位田委員、幹事に片岡委員および下野委員を選出した。

（2）第 24 期の分科会活動の進め方

大杉委員長から農学分科会の設置目的についての説明と、第 23 期の活動記録および継続中の事業についての説明を受け、「気候変動に対応した土地利用型の農業に貢献できる農学の役割等に関する議論を一層深め、地球規模での農業生産や我が国農業の抱える問題の実体と解決方法を議論し、課題解決に向けた研究報告などについて学術的観点からの発信を行う」という方向性が確認された。ついで、下野委員から、「わが国の食料自給力の課題と展望」について話題提供があり、今後の議論の方向性について意見交換を行った。

（3）その他

分科会の会議回数の見通しについて、大杉委員長より説明があり、次回は、4 月後半に、生源寺委員から話題提供の予定とした。

（議事要旨担当：下野・片岡）